

第15回中四国糖尿病研修セミナー

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、下記の要項にて第15回中四国糖尿病研修セミナーの開催させて頂くこととなりました。本セミナーは、糖尿病の診療、療養指導に携わる多くの職種の皆様に、日々の業務に役立つ幅広い情報を提供することにより、知識や技能の向上に寄与することを目的として開催されております。

今回のセミナーのテーマは、「病診連携・診療連携を支える療養指導」とさせて頂きました。より良い糖尿病療養指導をより多くの患者さんに享受して頂くためには、病診連携や診療連携を有効に活用することが重要と考えられます。本セミナーにおいて、様々な環境での活動を教えて頂くことにより、明日からの皆様の糖尿病療養指導に活かせる新たなアイデアや元気が湧いてくるような会にできればと願っております。ご多忙のことは存じますが、多くの皆様のご参加・活発なご討論を心よりお待ちしております。

第15回中四国糖尿病研修セミナー

世話人 中西 修平

(広島赤十字・原爆病院 内分泌・代謝内科)

日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会<2群>2単位 (申請中)

日本糖尿病教育・看護学会<1群>2単位 (申請中)

日本病態栄養学会<1群>2単位 (申請中)

日時：平成28年3月13日(日)

会場：岡山コンベンションセンター

〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14番1号

TEL：086-214-1000 FAX：086-214-3600

主催：日本糖尿病学会中国四国支部

後援：一般社団法人 日本糖尿病療養指導士認定機構、一般社団法人 日本糖尿病教育・看護(申請中)学会、一般社団法人 日本病態栄養学会、一般社団法人 岡山県医師会、公益社団法人 岡山県看護協会、公益社団法人 岡山県栄養士会、一般社団法人 岡山県病院薬剤師会、一般社団法人 岡山県臨床検査技師会、一般社団法人 岡山県理学療法士会

世話人：中西 修平 (広島赤十字・原爆病院 内分泌・代謝内科)

企画責任者：吉沢 祐子 (心臓病センター榊原病院)

参加費：3,000円 (お申し込み後、銀行振り込みまたはコンビニ決済にてお支払いください。)

定員：500名 (定員になり次第締め切らせていただく場合があります)

参加申し込み：事前参加のみです。下記セミナーホームページよりお申し込みください。

セミナーホームページ：<http://www.convention-w.jp/jdss15>

申し込み締切日：平成28年2月26日(金) 正午

■参加申し込みについてのお問い合わせ

運営事務局 株式会社キョードープラス

〒701-0205 岡山県岡山市南区妹尾2346-1

TEL：086-250-7681 FAX：086-250-7682

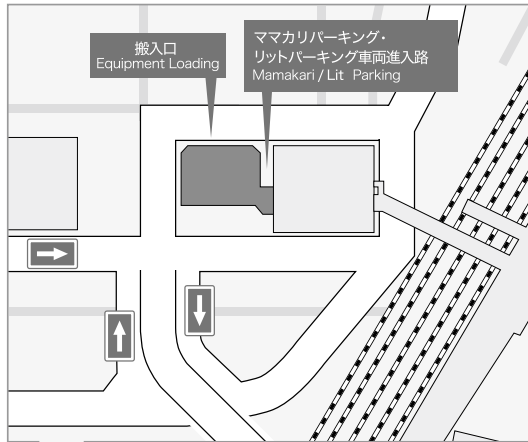
jdss15@wjcs.jp

■プログラムについてのお問い合わせ

事務局 広島赤十字・原爆病院 内分泌・代謝内科

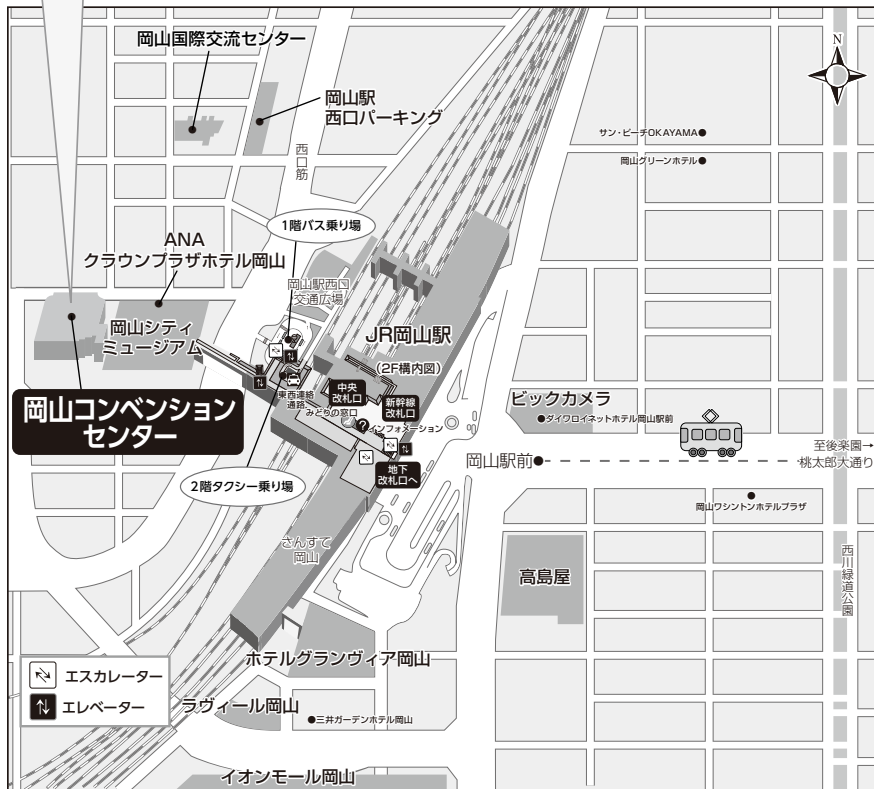
〒730-8619 広島県広島市中区千田町1丁目9番6号

TEL：082-241-3111 FAX：082-246-0676



株式会社岡山コンベンションセンター
〒700-0024 岡山市北区駅元町14番1号
Tel, 086-214-1000
Fax, 086-214-3600

OKAYAMA CONVENTION CENTER Co.Ltd.
14-1, Ekimotomachi, Kita-Ku, Okayama 700-0024, Japan
Tel, +81-86-214-1000
Fax, +81-86-214-3600



テーマ：「病診連携・診診連携を支える療養指導」

- 8：30 受付開始
- 9：00～9：05 世話人 開会挨拶
広島赤十字・原爆病院 内分泌・代謝内科 中西 修平
- 9：05～9：10 糖尿病学会中国四国支部 支部長挨拶
山口大学大学院医学系研究科病態制御内科学分野 谷澤 幸生
- 9：10～10：10 教育講演1（60分）
- 岡山県における糖尿病医療連携推進活動と期待されるCDEJの役割
（座長）広島赤十字・原爆病院 内分泌・代謝内科 中西 修平（医師）
（講師）岡山大学病院 看護部 外来（糖尿病センター） 大橋 睦子（看護師）
- 10：10～11：40 シンポジウム1（90分）
（座長）村上記念病院 内科 山辺 瑞徳（医師）
（座長）市立三次中央病院 糖尿病・代謝内分泌内科 杉廣 貴史（医師）
- 診診・病診連携における関わり
- (1)村上記念病院における病診連携の取り組み～管理栄養士の立場より～（14分）
（講師）村上記念病院 栄養管理室 川上 志帆（管理栄養士）
- (2)三次地区糖尿病地域連携バスの取り組み～看護師のかかわり～（25分）
（講師）市立三次中央病院 看護部 加井妻恵美（看護師）
- (3)三次地区糖尿病地域連携バスの取り組み～管理栄養士のかかわり～（14分）
（講師）市立三次中央病院 診療技術部 栄養科 荒砂 慶子（管理栄養士）
- (4)糖尿病重症化予防（フットケア）における地域中核病院としての役割を
考える～当院フットケアの現状と展望を含めて～（25分）
（講師）広島赤十字・原爆病院 フットケア外来 茅原 久枝（看護師）
- 11：40～11：50 休憩
- 11：50～12：40 ランチョンセミナー（50分）
- 患者さんが主体的に動く ―糖尿病コーチング―
（座長）広島赤十字・原爆病院 内分泌・代謝内科 中西 修平（医師）
（講師）佐世保中央病院 糖尿病センター 松本 一成（医師）
- 12：40～12：50 休憩
- 12：50～13：30 教育講演2（40分）
- 重症化予防対策事業と八幡浜市糖尿病サポーター（YDS）制度について
（座長）市立八幡浜総合病院 内科 酒井 武則（医師）
（講師）市立八幡浜総合病院 栄養療法科 井上 貴美子（管理栄養士）
- 13：30～14：10 実践セミナー（40分）
- 広島県北部地区CDEの会の取り組み
（座長）岡山済生会総合病院 内科 糖尿病センター 中塔 辰明（医師）
（講師）JA尾道総合病院 薬剤部 堀川 俊二（薬剤師）
- 14：10～16：06 シンポジウム2（116分）
（座長）松江赤十字病院 糖尿病・内分泌内科 佐藤 利昭（医師）
（座長）広島市立安佐市民病院 内分泌・糖尿病内科 志和 亜華（医師）
- 病診・診診連携の新しい試み
- (1)安佐地区糖尿病地域連携バス～基幹病院としての取り組み～（25分）
（講師）広島市立安佐市民病院 看護部 中川 美紀（看護師）
- (2)地域の実情に応じた医療連携ヒューマン・ネットワークの構築
～松江（都市部）、隠岐（離島）、雲南（山間過疎地）での試み～（13分）
（講師）松江赤十字病院 糖尿病・内分泌内科 佐藤 利昭（医師）
- (3)地域で支える糖尿病～多施設連携の挑戦～（13分）
（講師）手納医院 手納 信一（医師）
- (4)SAP導入における院内外の連携～外来導入症例の実際～（25分）
（講師）心臓病センター榊原病院 池田 陽子（看護師）
- (5)糖尿病患者の治療と療養を手助けするチームアプローチ
～チーム力で広げる支援の輪～（25分）
（講師）岡山済生会総合病院 佐藤真理子（看護師）
- 16：06～16：11 世話人 閉会挨拶
広島赤十字・原爆病院 内分泌・代謝内科 中西 修平